

復習シート 第四学年 国語

組	番号	名前
模範解答		

【会話の内容から質問の言葉を考える問題】

1 左の文を読んで、後の問題に答えましょう。

レベル5～7

みちこさんが、動物園の園長さんにインタビューしています。

みちこ 「こんにちは。わたしは、さくら小学校の山田みちこです。きょうは、園長さんにコアラのことを聞きにきました。よろしくお願いします。はじめに、コアラのふるさとを教えてください。」

園長 「コアラのふるさととは、オーストラリアです。野生のコアラはオーストラリアにしか住んでいないめずらしい動物なのです。」

みちこ 「つぎに、コアラの A 。」

園長 「コアラのえさは、ユーカリという木の葉っぱです。」

みちこ 「えっ、見たいなあ。えさは、いつあげるのですか。」

園長 「毎日、午後一時に、新しいユーカリの葉をあげています。」

みちこ 「さいごに、コアラは今 B 。」

園長 「オスが、二頭。メスが、四頭。全部で、六頭います。」

みちこ 「ありがとうございました。」

みちこさんは、園長さんにどんなことを聞いていますか。

A

B

に

あてはまるみちこさんが言った言葉を書きましょう。

A 「つぎに、コアラの

えさのことを教えてください

」。

※許容 「えさはなんですか」

B 「さいごに、コアラは今

何頭いるのか教えてください

」。

※許容 「何頭いますか」

みちこさんが言った後に、園長さんが答えた言葉から考えましょう。
また、インタビューをするときには、「～です」「～ます」のようにていねいな言葉を使いましょう。

2

ひろしさんの学校では、社会科の時間に近くに住んでいる田中さんをおよびして、昔のくらしについて話を聞きました。田中さんの話で、一番言いたかったことは、どんなことですか。最もふさわしいものを一つえらんで番号を書きましょう。

田中さんの話

わたしが子どものころは、まきを使ってご飯をたいたり、おふろをわかしたりしていました。その時、まきになかなか火がつかなくて、こまりました。せんとくする時は、たらいを使って手であらっていました。大きいものをあらったりしぼったりするのは、大変でした。今は電気やガスが使えて、便利になりましたね。

おやつも、それぞれの家で作るが多かったですよ。よく作ったのはおだんごやおまんじゅうです。おまんじゅうのあんこも自分の家であずきをことこと煮にて、一日がかりで作りました。今はおいしいものがいっつも買えて、本当に便利になったと思います。わたしもいそがしい時は、助かっています。

- 1 せんとくするときには、たらいを使っていた。
- 2 昔は、何でも手作りで楽しかった。
- 3 今は、昔とくらべて便利になった。
- 4 おだんごやおまんじゅうをよく作っていた。

それぞれの段落のまとめの部分をよく読んで、考えましょう。

3